

第26回知好楽セミナー

知を産み、育む — 沢山美果子『性からよむ江戸時代』を題材に —

令和3年1月13日(水) 15:00～16:30
(本講演はZoomによるオンライン配信です)

書物は、多くの人々の知的営為の結晶です。歴史書の場合、史料を紡ぎ像を描く著者、史料の保全と活用をはかる保存機関、そうした史料への水先案内を行う図書館、生み出された知を読者へと結ぶ編集者、一冊の本を題材にそれぞれの立場から知を産み、育むことの喜びを語り合いたいと思います。



講師 沢山 美果子 (岡山大学客員研究員)

コメント 大山 美佐子 (岩波書店・『世界』編集部)
佐藤 琴 (山形大准教授・附属博物館)



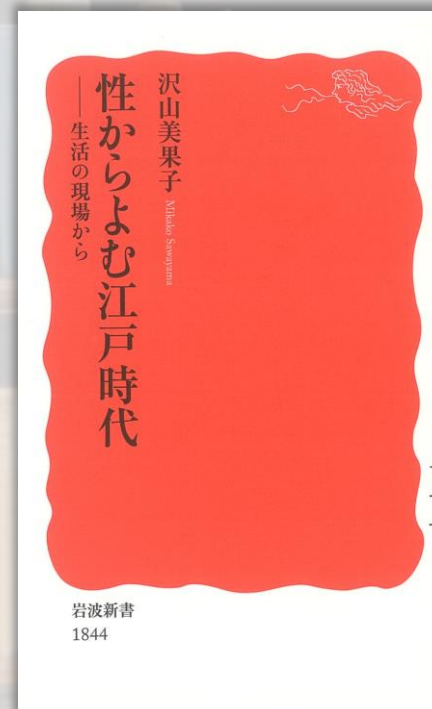
お申込みは
こちらから

対象：どなたでもお申込みいただけます (聴講無料)

申込期限：令和3年1月11日(月) 先着100名まで

申込先：lib-event@adm.okayama-u.ac.jp

お問合せ：岡山大学附属図書館 情報管理課 Tel:086-251-7315



沢山美果子『性からよむ江戸時代—
—生活の現場から』岩波書店、2020年